

令和4年一級建築士試験「設計製図の試験」の合格者を決定 ～3,473人の合格者、33.0%の合格率～

令和4年10月9日に実施した一級建築士試験「設計製図の試験」について、3,473人の合格者を決定しました。

一級建築士試験は、建築士法第13条及び第15条の2の規定に基づき、国土交通大臣の指定試験機関である(公財)建築技術教育普及センター(理事長 井上 勝徳)が実施しています。

合格者には合格通知書を送付し、不合格者には不合格の旨及び成績の通知をします。

合格者の受験番号一覧表については、(公財)建築技術教育普及センターのウェブサイト(URL <https://www.jaeic.or.jp/>)に掲載しています。

また、「設計製図の試験」の合格基準等は、(参考1)のとおりです。

| | | 学科の試験 | 設計製図の試験 |
|-------|---------|--------------------------|--------------|
| 試験日 | | 令和4年7月24日(日) | 令和4年10月9日(日) |
| 試験会場 | | 全国62会場 | 全国53会場 |
| 実受験者数 | | 30,007人 | 10,509人 |
| 合格者数 | | 6,289人 | 3,473人 |
| 合格率 | | 21.0% | 33.0% |
| 総合 | 実受験者数 a | 35,052人 <small>注</small> | |
| | 合格者数 b | 3,473人 | |
| | 合格率 b/a | 9.9% | |

注)今年「学科の試験」から受験した者と「設計製図の試験」から受験した者の合計です。

【合格・不合格の通知に関する問い合わせ先】

(公財)建築技術教育普及センター 一級建築士試験専用ダイヤル
TEL 050-3033-3821

※試験問題は、(公財)建築技術教育普及センターのウェブサイトに掲載しています。
なお、試験問題の内容、個人の評価等に関する質問には、一切お答えしていません。

○参考資料

- (参考1) 令和4年一級建築士試験「設計製図の試験」合格基準等について
- (参考2) 直近5年間の一級建築士試験「設計製図の試験」結果
- (参考3) 令和4年一級建築士試験「設計製図の試験」合格者(全国)3,473人の主な属性
- (参考4) 令和4年一級建築士試験の合格者の発表までの流れ等
- (参考5) 令和4年一級建築士試験「設計製図の試験」の学校別合格者数一覧

【問い合わせ先】

国土交通省 住宅局 建築指導課 課長補佐 横田、資格検定係 荒川
TEL 03-5253-8111 (内線 39-520、39-542)、03-5253-8513 (直通)
FAX 03-5253-1630

(参考1) 令和4年一級建築士試験「設計製図の試験」合格基準等について

1. 合格基準等

一級建築士試験「設計製図の試験」は、「与えられた内容及び条件を充たす建築物を計画し、設計する知識及び技能について設計図書等の作成を求めて行う。」ものであり、その合否判定における令和4年試験の「採点のポイント」、「採点結果の区分」及び「合格基準」は、次のとおりである。

| | |
|-------------------------|---|
| <p>採点のポイント</p> | <p>(1) 空間構成 ①建築物の配置・構造計画、②ゾーニング・動線計画、 ③要求室等の計画、④建築物の立体構成等</p> <p>(2) 建築計画 ①貸事務室の収益性、可変性、快適性等に配慮した計画 ②シェアオフィスの収益性、快適性及び多様な働き方に対応可能な計画 ③省エネルギー及び二酸化炭素排出量削減に配慮した計画</p> <p>(3) 構造計画 ①地盤条件や経済性を踏まえた基礎構造の計画 ②無柱空間や耐震性等に配慮した構造計画</p> <p>(4) 設備計画 ①空調方式、設備スペース及び設備シャフトの計画 ②貸事務室の排煙計画</p> <p>※ 設計条件・要求図面等に対する重大な不適合 ①「要求図面のうち1面以上欠けるもの」、「面積表が完成されていないもの」又は「計画の要点等が完成されていないもの」 ②図面相互の重大な不整合（上下階の不整合、階段の欠落等） ③次の要求室・施設等のいずれかが計画されていないもの 貸事務室A、貸事務室B、シェアオフィス、コミュニティホール、エントランスホール、レストラン、受水槽室、消火ポンプ室、エレベーター、PS・EPS、直通階段（屋内）、屋上庭園、屋外テラス席、駐車場、車椅子利用者用駐車場、サービス用駐車場、駐輪場 ④法令の重大な不適合等、その他設計条件を著しく逸脱しているもの</p> |
| <p>採点結果の区分 (成績)</p> | <p>○採点結果については、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの4段階区分とする。 ランクⅠ：「知識及び技能」*を有するもの ランクⅡ：「知識及び技能」が不足しているもの ランクⅢ：「知識及び技能」が著しく不足しているもの ランクⅣ：設計条件及び要求図書に対する重大な不適合に該当するもの *「知識及び技能」とは、一級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総括的な知識及び技能」をいう。 ○なお、採点の結果、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳのそれぞれの割合は、次のとおりであった。 ランクⅠ：33.0%、ランクⅡ：6.1%、ランクⅢ：32.4%、ランクⅣ：28.5% ○受験者の答案の解答状況 ランクⅢ及びランクⅣに該当するものが多く、具体的には以下のようなものを挙げる ことができる。 ・設計条件に関する基礎的な不適合：「要求している主要な室等の床面積の不適合」、「階段の不成立」、「地盤条件や経済性を踏まえた基礎の構造不適格」 ・法令への重大な不適合：「道路高さ制限」、「避難経路」等</p> |
| <p>合格基準</p> | <p>採点結果における「ランクⅠ」を合格とする。</p> |

2. その他

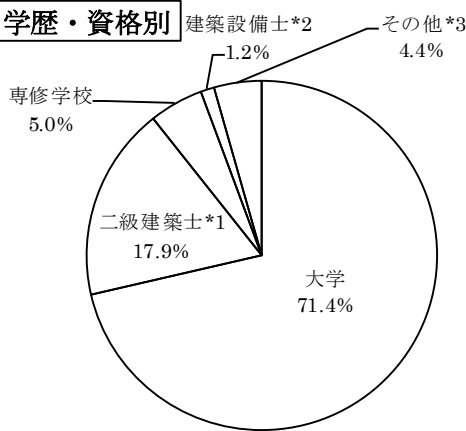
試験問題及び標準解答例は、(公財)建築技術教育普及センターのウェブサイトに掲載する。

(参考2) 直近5年間の一級建築士試験「設計製図の試験」結果

| | 平成30年 | | 令和元年 | | 令和2年 | | 令和3年 | | 令和4年 | |
|--------------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 学科 | 製図 | 学科 | 製図 | 学科 | 製図 | 学科 | 製図 | 学科 | 製図 |
| 実受験者数 (人) | 25,878 | 9,251 | 25,132 | 10,151 | 30,409 | 11,035 | 31,696 | 10,499 | 30,007 | 10,509 |
| 合格者数 (人) | 4,742 | 3,827 | 5,729 | 3,571 | 6,295 | 3,796 | 4,832 | 3,765 | 6,289 | 3,473 |
| 合格率 (%) | 18.3 | 41.4 | 22.8 | 35.2 | 20.7 | 34.4 | 15.2 | 35.9 | 21.0 | 33.0 |
| 総合合格率 (%) | 12.5 | | 12.0 | | 10.6 | | 9.9 | | 9.9 | |

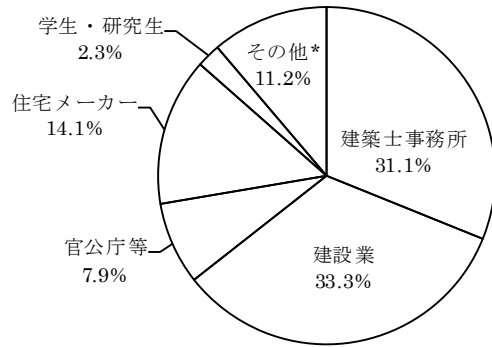
(参考3) 令和4年一級建築士試験「設計製図の試験」合格者(全国)3,473人の主な属性

1. 学歴・資格別



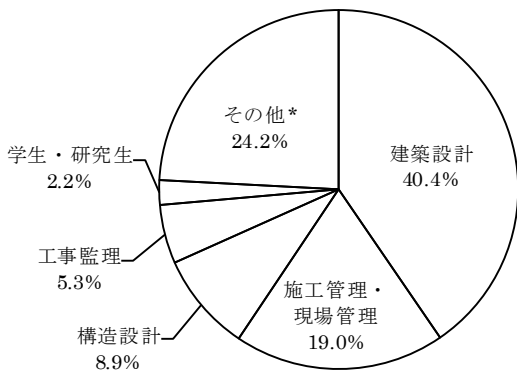
*1 二級建築士の資格のみで受験した者
*2 建築設備士の資格のみで受験した者
*3 短大、高専等

2. 職域別



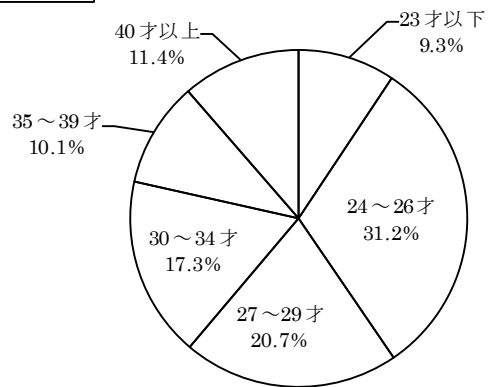
* 不動産業、研究教育等

3. 職務内容別



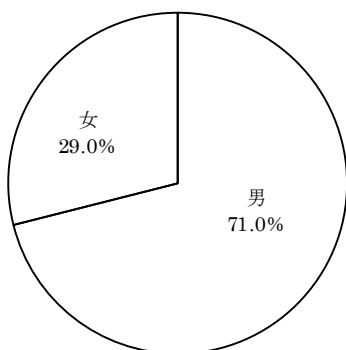
* 行政、設備設計、積算、研究教育等

4. 年齢別



平均年齢：30.1才

5. 男女別



※ 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、必ずしも合計値が100にならない場合があります。

○実務経験別合格者数

従来制度で受験可能であった者

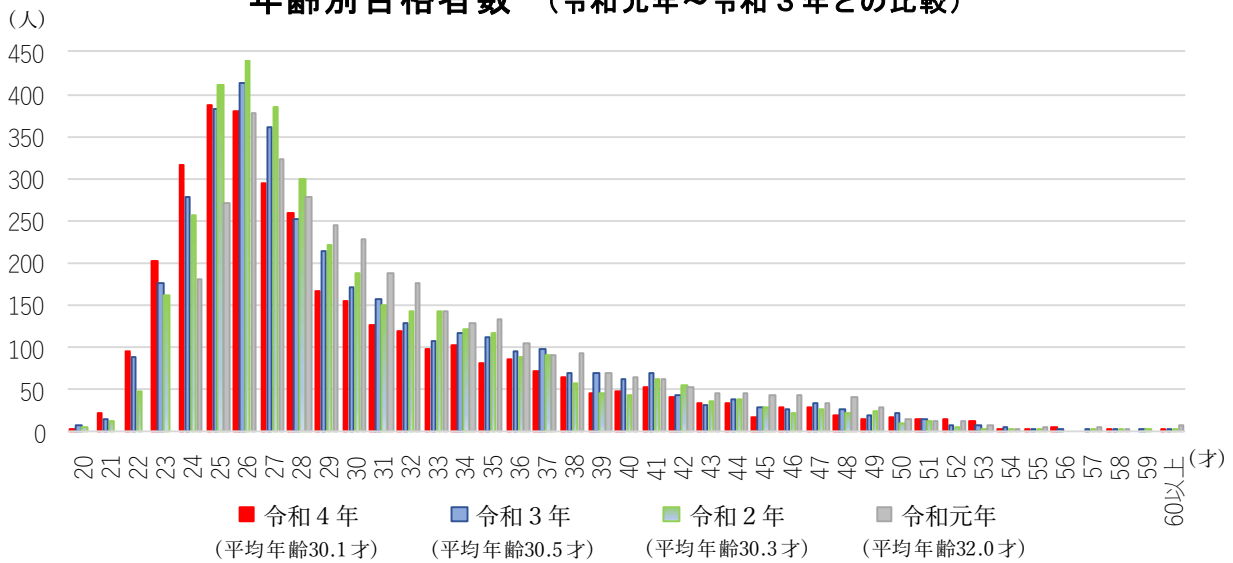
- ・・・平成30年改正前の建築士法に基づく受験資格要件で定める実務経験年数を満たしている方
- 新制度で受験可能となった者

- ・・・平成30年改正後の建築士法に基づき受験可能となった方（上記を除く。）

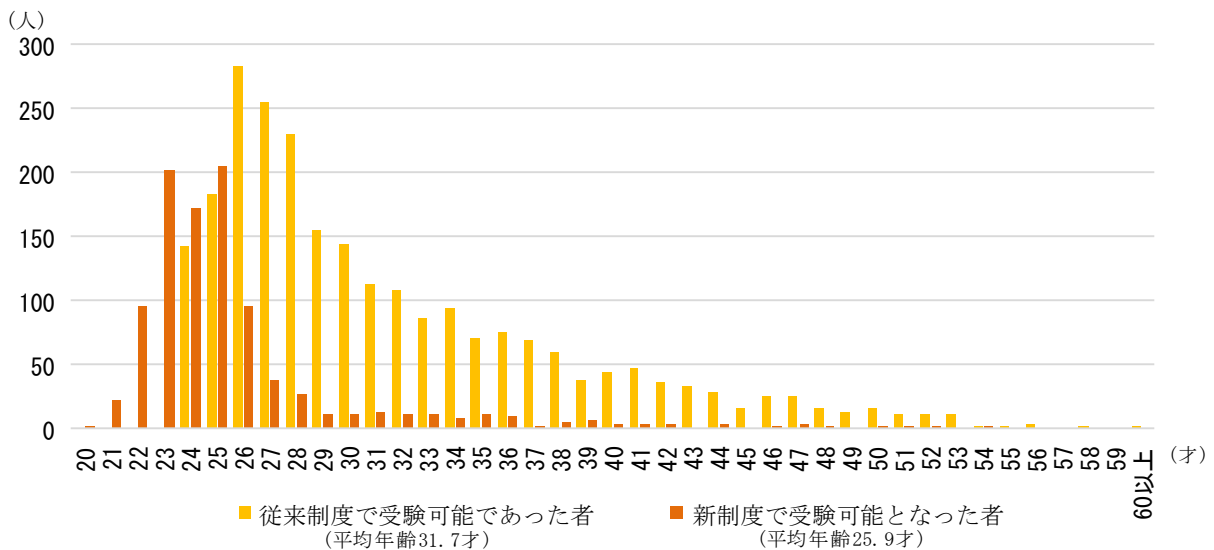
| | 合格者 | | |
|----------------|---------|-------|--------|
| | 人数 | 割合 | 平均年齢 |
| 合計 | 3,473 人 | | 30.1 才 |
| 従来制度で受験可能であった者 | 2,470 人 | 71.1% | 31.7 才 |
| 新制度で受験可能となった者 | 1,003 人 | 28.9% | 25.9 才 |

○合格者の年齢分布と平均年齢

年齢別合格者数（令和元年～令和3年との比較）



年齢別合格者数（新旧受験資格の比較）



○学歴・資格者別合格者数

| 学歴・資格 | 人数 (人) | 割合 (%) |
|---------|-----------|-----------|
| 大 学 | 2,480 | 71.4 |
| 短期大学 | 7 | 0.2 |
| 高等専門学校 | 93 | 2.7 |
| 職 能 大 等 | 33 | 1.0 |
| 専 修 学 校 | 175 | 5.0 |
| 二級建築士 | 621 | 17.9 |
| 建築設備士 | 43 | 1.2 |
| そ の 他 | 0 | - |
| 無 回 答 | 21 | 0.6 |
| 合 計 | 3,473 | 100.0 |

○職務別合格者数

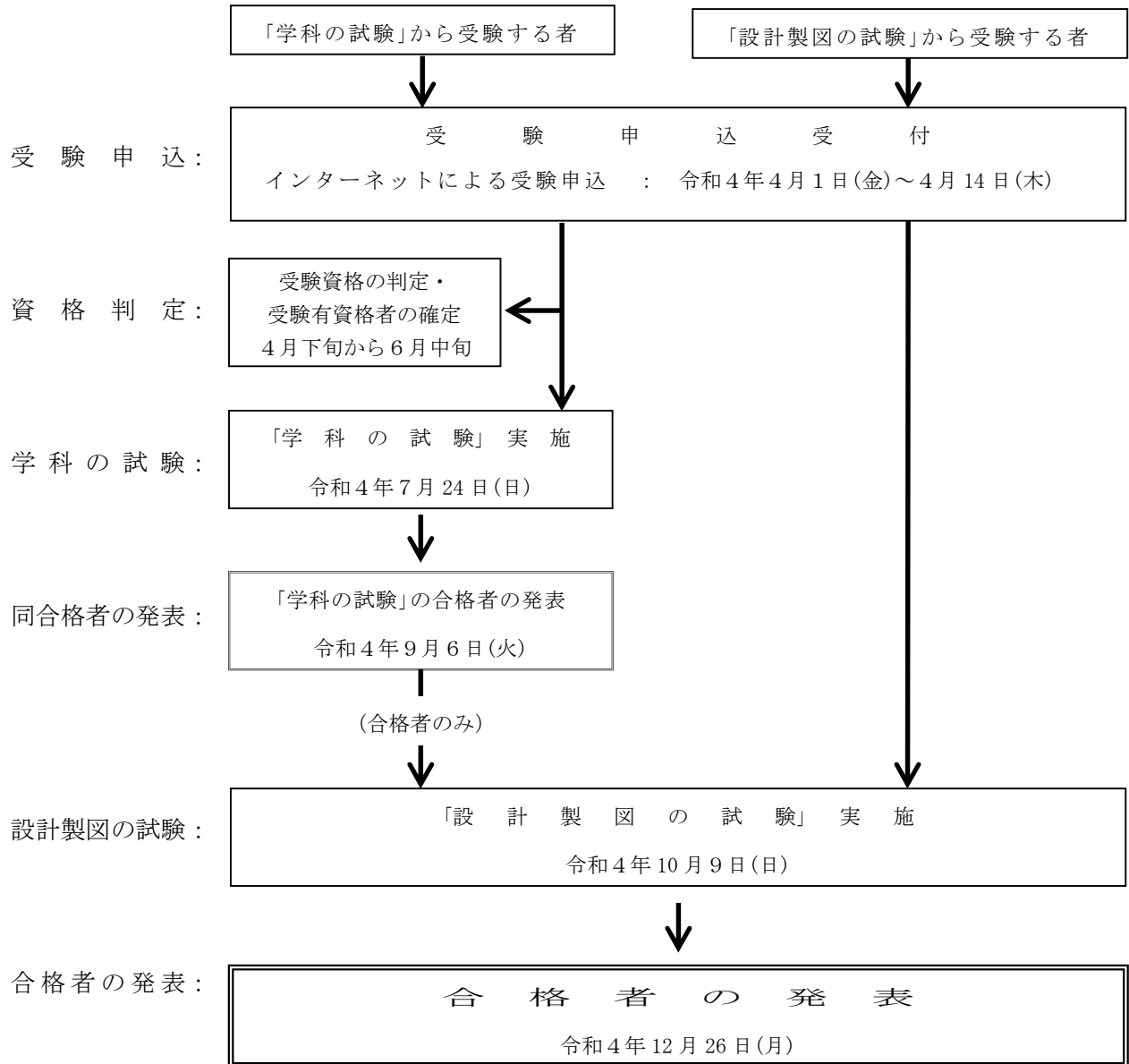
| 職 務 | 人数 (人) | 割合 (%) |
|-------------|-----------|-----------|
| 建 築 設 計 | 1,404 | 40.4 |
| 構 造 設 計 | 310 | 8.9 |
| 設 備 設 計 | 124 | 3.6 |
| 積 算 | 64 | 1.8 |
| 工 事 監 理 | 184 | 5.3 |
| 施工管理・現場管理 | 659 | 19.0 |
| 技 能 労 務 | 15 | 0.4 |
| 調 査 鑑 定 | 13 | 0.4 |
| 手 続 代 理 | 4 | 0.1 |
| 敷 地 選 定 | 30 | 0.9 |
| 研 究 教 育 | 41 | 1.2 |
| 営 業 | 46 | 1.3 |
| 行 政 | 193 | 5.6 |
| 学 生 ・ 研 究 生 | 77 | 2.2 |
| その他建築関連職務 | 220 | 6.3 |
| そ の 他 | 89 | 2.6 |
| 合 計 | 3,473 | 100.0 |

○職域別合格者数

| 職 域 | 人数 (人) | 割合 (%) |
|-------------|-----------|-----------|
| 建築士事務所 | 1,081 | 31.1 |
| 建 設 業 | 1,156 | 33.3 |
| 住宅メーカー | 491 | 14.1 |
| 不 動 産 業 | 128 | 3.7 |
| 研 究 教 育 | 17 | 0.5 |
| 官 公 庁 等 | 275 | 7.9 |
| 学 生 ・ 研 究 生 | 80 | 2.3 |
| そ の 他 | 245 | 7.1 |
| 合 計 | 3,473 | 100.0 |

(参考4) 令和4年一級建築士試験の合格者の発表までの流れ等

1. 合格者の発表までの流れ



2. 合格者の発表等

合格者には合格通知書を送付します。
合格者の受験番号一覧表と合格基準等については、(公財)建築技術教育普及センターのウェブサイト (URL <https://www.jaeic.or.jp/>)に掲載します。

3. 不合格者への通知

不合格者には不合格の旨及び成績の通知をします。

(参考5) 令和4年一級建築士試験「設計製図の試験」の学校別合格者数一覧(10人以上)

| 学校名 | 合格者数 | 学校名 | 合格者数 |
|----------------|------|------------------|------|
| 日本大学 | 149 | 中央工学校 | 23 |
| 東京理科大学 | 123 | 信州大学 | 22 |
| 芝浦工業大学 | 96 | 東京大学 | 22 |
| 早稲田大学 | 79 | 北海道大学 | 22 |
| 近畿大学 | 74 | 摂南大学 | 21 |
| 工学院大学 | 63 | 千葉工業大学 | 21 |
| 明治大学 | 60 | 名古屋大学 | 21 |
| 法政大学 | 56 | 愛知産業大学 | 20 |
| 神戸大学 | 55 | 日本工業大学 | 19 |
| 千葉大学 | 52 | 慶應義塾大学 | 18 |
| 九州大学 | 48 | 前橋工科大学 | 18 |
| 京都工芸繊維大学 | 46 | 大分大学 | 18 |
| 大阪工業大学 | 42 | 福井大学 | 18 |
| 関西大学 | 40 | 武庫川女子大学 | 17 |
| 熊本大学 | 39 | 北海道科学大学(北海道工業大学) | 17 |
| 東京都市大学(武蔵工業大学) | 38 | 京都建築大学校 | 16 |
| 名城大学 | 38 | 山口大学 | 16 |
| 京都大学 | 36 | 新潟大学 | 15 |
| 金沢工業大学 | 36 | 大阪工業技術専門学校 | 15 |
| 横浜国立大学 | 35 | 福岡大学 | 15 |
| 三重大学 | 34 | 滋賀県立大学 | 14 |
| 名古屋工業大学 | 34 | 日本女子大学 | 14 |
| 大阪市立大学 | 33 | 宇都宮大学 | 13 |
| 東京電機大学 | 33 | 岐阜工業高等専門学校 | 13 |
| 東京都立大学(首都大学東京) | 31 | 東北工業大学 | 13 |
| 大阪大学 | 29 | 奈良女子大学 | 13 |
| 東北大学 | 29 | 武蔵野美術大学 | 13 |
| 東洋大学 | 29 | 関東学院大学 | 12 |
| 立命館大学 | 29 | 京都造形芸術大学 | 12 |
| 広島大学 | 27 | 呉工業高等専門学校 | 12 |
| 鹿児島大学 | 26 | 公立大学法人名古屋市立大学 | 12 |
| 東京工業大学 | 26 | 神戸芸術工科大学 | 12 |
| 豊橋技術科学大学 | 26 | 宮城大学 | 11 |
| 室蘭工業大学 | 25 | 中部大学 | 11 |
| 東海大学 | 25 | 九州工業大学 | 10 |
| 愛知工業大学 | 24 | 修成建設専門学校 | 10 |
| 広島工業大学 | 23 | 秋田県立大学 | 10 |
| 神奈川大学 | 23 | 琉球大学 | 10 |

※「学歴」を受験資格として申し込んだ者のみの人数である。したがって、「二級建築士」等を受験資格とした者は、上記学校の出身者であっても含まれていない。